

仙台デザイン専門学校  
令和7年度 学校関係者評価報告書

令和8年6月

学校法人 北杜学園  
仙台デザイン専門学校

## 1. 「学校関係者評価」の実施方法について

令和8年4月1日の改正学校教育法施行を踏まえ、文部科学省が令和8年3月に策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」評価項目に沿って実施・作成した「令和7年度自己点検評価報告書」の結果について、仙台デザイン専門学校に関係の深い業界等の委員より評価をいただきました。

各評価委員には、「自己点検評価報告書」及び「学校評価」に関連する資料等をご覧いただいた上で、ご意見等を聴取いたしました。

本報告書は、各評価委員からいただいたご意見・ご提言を評価項目ごとに要約し、取りまとめております。「令和7年度 自己点検評価報告書」と併せてご覧ください。

貴重なご意見・ご提言は、今後の学校運営や学校教育の場で活かし、本校の教育目標である「デザインマインド」を持った有能なる人材育成に努めてまいりたいと存じます。

令和8年6月  
学校法人 北杜学園  
仙台デザイン専門学校  
校長 鈴木 一樹

## 2. 学校関係者評価委員一覧表

氏名	選出区分	所属等	備考
川越 智郎	企業関係者	モリタ印刷株式会社 営業部長	外部委員
萩 美加	業界関係者	パーソナルカラーアドバイザー	外部委員
三上 秀夫	学識経験者	東北生活文化大学 美術学部長	外部委員

### 3. 基準評価ごとの学校関係者評価・意見

#### (1) 教育理念・目的・目標

- ・教育目標が制定されており、それに伴った目的目標も設定されている。
- ・学校の教育理念や教育目標、育成人材像が示され、社会的ニーズに対応した教育がなされていると判断し、適切と評価する。
- ・年度の目標及び計画が達成されることを望む。

#### (2) 教育課程、教育の実施、学修成果

- ・教育課程が適切に設定・実施されており、授業ごとに効果的な教育が行われている。
- ・卒業認定方針も定められており、学生が望む進路へ向けた資質能力の習得も達成できている。
- ・企業等と連携した実習、演習等の授業を行うなど職業教育機関としての役割を評価できる。
- ・学校の理念や目標に基づき、教育課程が体系的に編成され、組織、体制が整った運営のもと、学修成果の目標が達成できていると判断し、適切と評価する。

#### (3) 学生の受入れ・学生支援

- ・入学者の受け入れ方針、入学選考基準が設定されている。
- ・学生相談室が設置されており、キャリア支援や就職支援も行われており、必要な支援が適切に実施されている。
- ・入学者の受け入れについての方針・基準等を明示し、公正な選考を行い、定員に基づいて適正に行われている。また、学生の学びから生活全般にわたって支援体制が整えられ、学生の生活環境と学生の健全な育成を目指した運用がなされており、適切と判断する。

#### (4) 教育実施組織・教員

- ・FDを積極的に取り入れており、教員個人だけでなく学校全体の教育力向上を目指す取り組みが見られる。
- ・教員の資質の向上だけでなく、近年の多様性の重視に対応する教員への支援も大切かと考える。
- ・教員の配置、採用の基準を整備し適正に運用していること、教員組織の編成、業務分担、責任体制を整え、教員の協力体制、資質向上に努めていると判断し、適切と評価する。

#### (5) 教育環境

- ・毎年度、施設の拡充が見られ、避難訓練等防災に関する項目も整備されている。
- ・学生が即戦力として学べる学習環境が整備されている。
- ・教育上の施設・設備、防災上の体制整備が整い、十分な教育環境が整備されていると判断し、適切と評価する。

(6) 教育活動の基盤と改善・向上の取組

- ・教育活動における中長期的計画に基づき適正な学校運営が行われている。
- ・教育成果等についても SNS 等を活用して情報発信が行われており、社会全体に対する学校運営に関する情報公開も適切に行われている。
- ・教育活動を十分に行うための財務基盤が確立され、適切な運営が行われており、学校関係者評価委員からの評価や企業団体からの意見を活用し、改善状況の公表、情報公開を行い、その活動は社会から理解を得られていると判断し、適切と評価する。

#### 4. 学校関係者評価 総評

- 出生率低下等により学生数の減少が進む中、「未来のクリエイター」の育成に特化した学校づくりへの熱意と愛情を強く感じた。業界関係者として、卒業生がどのような進路を歩み成長していくのか、また業界発展にどのように貢献していくのかに大きな期待を寄せている。
- 今後の改善方策を確認し、教育理念、目標に沿った様々な努力が行われていると評価する。
- デザインを通じた社会貢献と、社会のニーズに対応した「デザインマインド」を有する人材養成、さらなる未来を見据えたクリエイター教育を目指していることを評価する。
- 学園の理念や目標に基づいた、組織や体制による学校運営がなされていること、施設・設備が整い、十分な教育体制が整備されていること、自己点検やその結果の改善と情報公開に努めていることを高く評価する。